

別記様式第三号中「(本場)」を「(本場(安養))」
本場(金谷)」、「野菜試験場長 氏名印」
を「野菜・茶葉試験場長 氏名印」に改め
る。

○農林水産省告示第十九百二十号

昭和三十七年二月十五日農林省告示第二百七号
(農林水産省受託研究等実施規程)の一部を次の
ようにより改正する。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

○農林水産省告示第十九百二十一号

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

○農林水産省告示第十九百二十二号

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

○農林水産省告示第十九百二十二号
植物防疫法(昭和二十五年法律第百五十一号)
第十五条第二項において準用する同法第十一条第一
項及び植物防疫法施行規則(昭和二十五年農林
省令第七十三号)第三十二条第一項の規定に基
き、種馬鈴しょ検疫規程(昭和二十六年二月二十
七日農林省告示第五十九号)の一部を次のように
改正する。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第八条第一項第一号の(1)及び(2)以外の部分中
「使用予定種馬鈴しょ」を「使用予定種馬鈴しょ」
に、「植付予定は場検査」を「植付予定は場検査」
に改め、同(1)中「使用予定種馬鈴しょ」を「使用予
定種馬鈴しょ」に、「農林水産省種苗管理センター」
を「農林水産省種苗管理センター」に、「原種」
は「原種」に、「採種用種馬鈴しょ」を「採
種用種馬鈴しょ」に改める。

別記様式の(記載注意)の4中「農林水産省告示
植物原種馬鈴しょ」を「農林水産省種苗管理セン
ター」に改める。

○農林水産省告示第十九百二十三号
第三条第二項中「農蚕園芸局種苗課種苗検査
官」を「農林水産省種苗管理センター種苗検査
官」に改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第七条第三項中「農林水産省農蚕園芸局長」
を「農蚕園芸局種苗課種苗検査官」に改める。

○農林水産省種苗管理センター所長

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

○農林水産省告示第十九百二十四号

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

○農林水産省告示第十九百二十二号

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

○農林水産省告示第十九百二十二号

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

○農林水産省告示第十九百二十二号

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

○農林水産省告示第十九百二十二号

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

○農林水産省告示第十九百二十二号

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

○農林水産省告示第十九百二十二号

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

○農林水産省告示第十九百二十二号

昭和三十八年六月十二日農林省告示第七百六十
六号(農林水産省依頼研究員受入れ規則)の一部
を次のように改める。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

第一条中「野菜試験場」を「野菜・茶葉試験場」
に改める。

二二 解除に係る保安林の所在場所 奈良県山辺
郡山添村大字片平字馬尻一五五三の一四(次
の図に示す部分に限る。)

二二 保安林として指定された目的 水源のかん養
と防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 土砂の流出
の防備

二二 解除の理由 農道用地とするため
二二 久井郡津久井町音根字ヌカマタ一四の五(國
有林)

二二 保安林として指定された目的 水源のかん養
と防備

二二 解除の理由 林道用地とするため
二二 (次の図)は、省略し、その図面を関係県庁並
びに棲部市役所及び関係町村役場に備え置いて観
察に供する。

○農林水産省告示第十九百二十七号
森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第
二十六条第二項の規定により、次のように保安林
の指定を解除する。

昭和六十一年十二月一日

農林水産大臣 加藤 六月

二二 解除に係る保安林の所在場所 ①広島県山県
郡山賀村大字中筒賀字三谷正木山一三九六・大
字上筒賀字小々崎山三三六・加計町穴工事谷

二二 解除に係る保安林の所在場所 ②兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ③兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ④兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑤兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑥兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑦兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑧兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑨兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑩兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑪兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑫兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑬兵庫県穴要郡山崎町小茅野字白口五三八
字上筒賀字小々崎山三三六・大

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑭京都府綾部市五泉町木和田二の一・二の二・馬屋谷五(以上①から⑭
に掲げる二〇筆について次の図に示す部分に限る。)

二二 解除に係る保安林の所在場所 ⑮京都府綾部市五泉町木和田二の一・二の二・馬屋谷五(以上①から⑭
に掲げる二〇筆について次の図に示す部分に限る。)